

千葉ロッテマリーンズファーム本拠地 移転プロジェクトについて

令和8年2月

君津市 ボールパーク推進課

目次

1. はじめに（プロジェクトの経緯）
2. 基本方針（どのような公園を目指すのか）
3. 整備方針（どのような公園を整備するのか）
4. スケジュール
5. 事業費

1. はじめに

プロジェクトの経緯

- 令和7年3月に、千葉ロッテマリーンズのファーム本拠地の移転先候補に君津市が選ばれ、球団との基本協定も締結されました。
- この機会を捉え、市ではプロ野球(2軍公式戦)の試合観戦もできる野球場を中心に、スポーツを通じた交流やレクリエーション、防災面での活用もできる「ボールパーク」の整備を進める方針です。

【基本協定の目的】

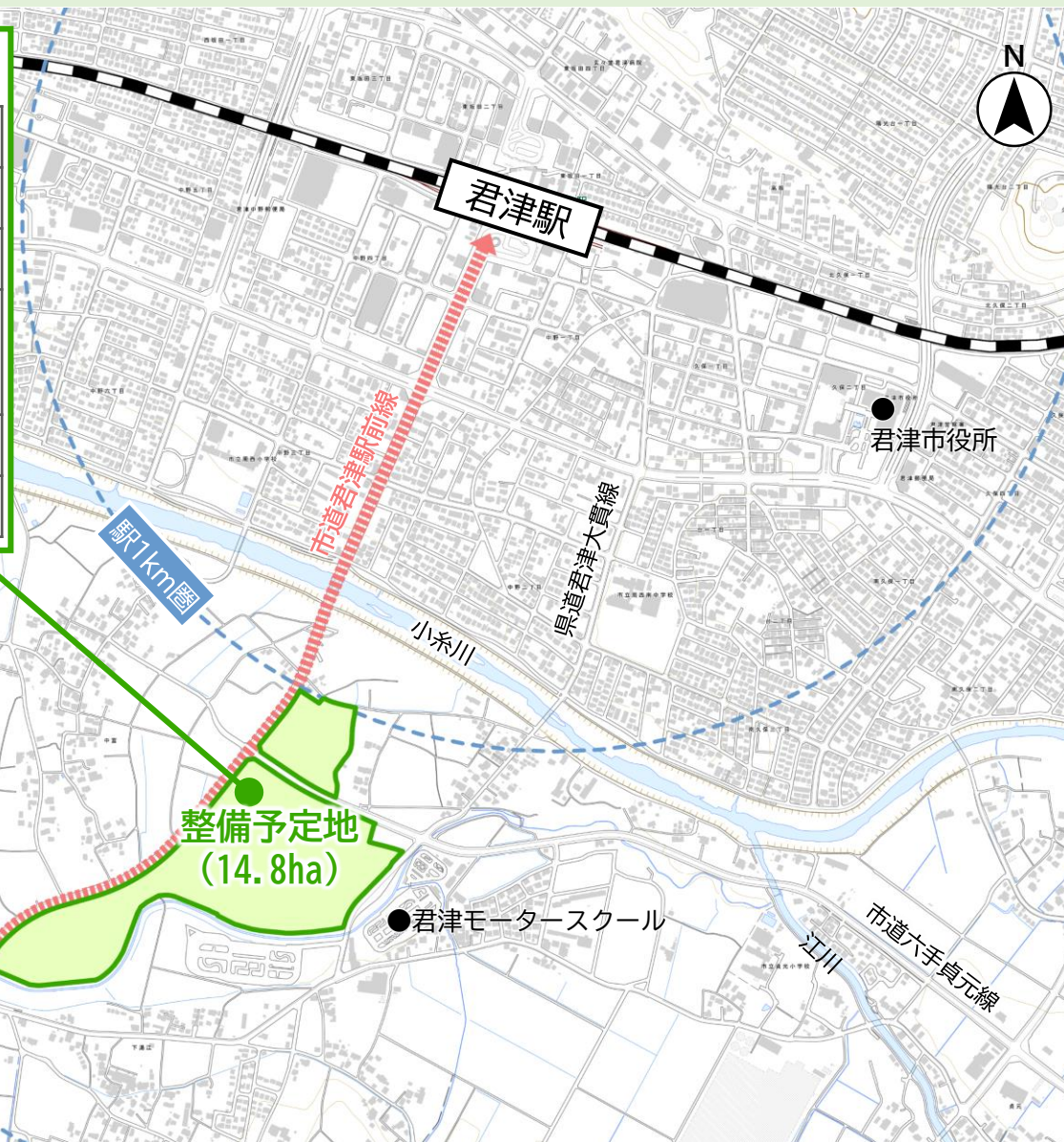
君津市及び株式会社千葉ロッテマリーンズが相互に連携・協力し、スポーツによる地域の活性化、市民の健康増進、及び株式会社千葉ロッテマリーンズの選手育成機能の強化等を図ることを目的とします。



整備予定地の概要・位置図

【整備予定地の概要】

名称	貞元総合公園
所在地	貞元・中富地内
公園種別	総合公園
公園面積	約14.4ha ※14.8のうち選手寮を除く面積
都市計画決定	2026年5月(予定)
事業認可	2026年6月(予定)



出典：国土地理院 地理院タイル（淡色地図）

2. 基本方針

(どのような公園を目指すのか)

基本方針（どのような公園を目指すのか）

交流をはぐくむ

- ・地域みんなが集い・交流できる公園
- ・試合がある日もない日も、子どもも大人も楽しめる公園

魅力をむすび ・ひろげる

- ・スポーツ・レクリエーション・文化・観光の拠点となる公園
- ・君津市や南房総の魅力を発信する公園

次世代をはぐくむ

- ・スポーツや遊びを通じたこどもの成長を支援する公園
- ・ファーム本拠地として若手選手の育成を支援する公園

健康をはぐくむ

- ・来場し、応援し、遊び、体験し、楽しむだけで
健康が増進される、まちの活力となる公園

まちをまもる

- ・災害時には避難場所・防災拠点として機能する公園
- ・平常時には誰もが安心して過ごせる公園

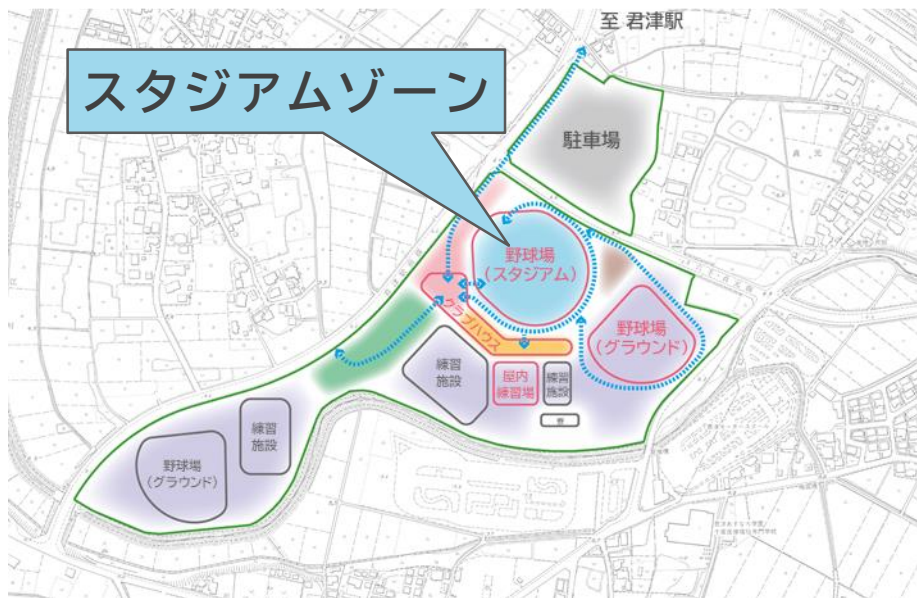
3. 整備方針

(どのような公園を整備するのか)

スタジアムゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、実際の整備内容を示すものではありません

施設	施設概要	整備主体
<p>野球場 (スタジアム)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 2軍公式戦等の興行に利用 (千葉ロッテマリーンズ2軍のホームグラウンド) ● 座席数は3,000席程度 ● 公式戦やイベント時に運営する チケット売り場、飲食売店、物販店舗 ● スタジアム外周に散策路、ランニングコース 	<p>君津市</p>

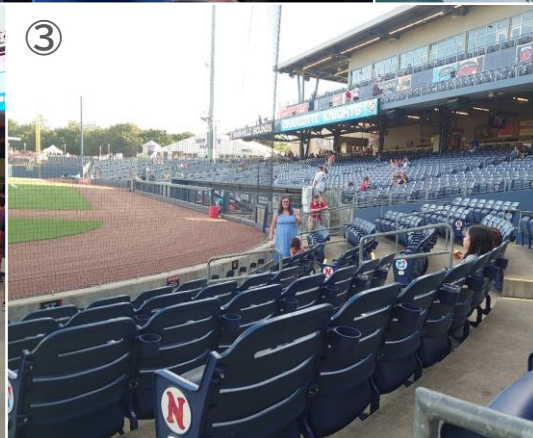
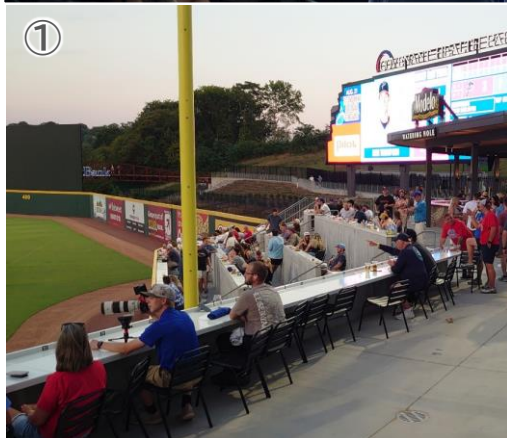


ゼロカーボンベースボールパーク（阪神タイガース2軍本拠地）

スタジアムゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

- 多様な観戦体験を生むスタジアム
- 試合がない日も利用可能(休憩や練習風景の見学等)

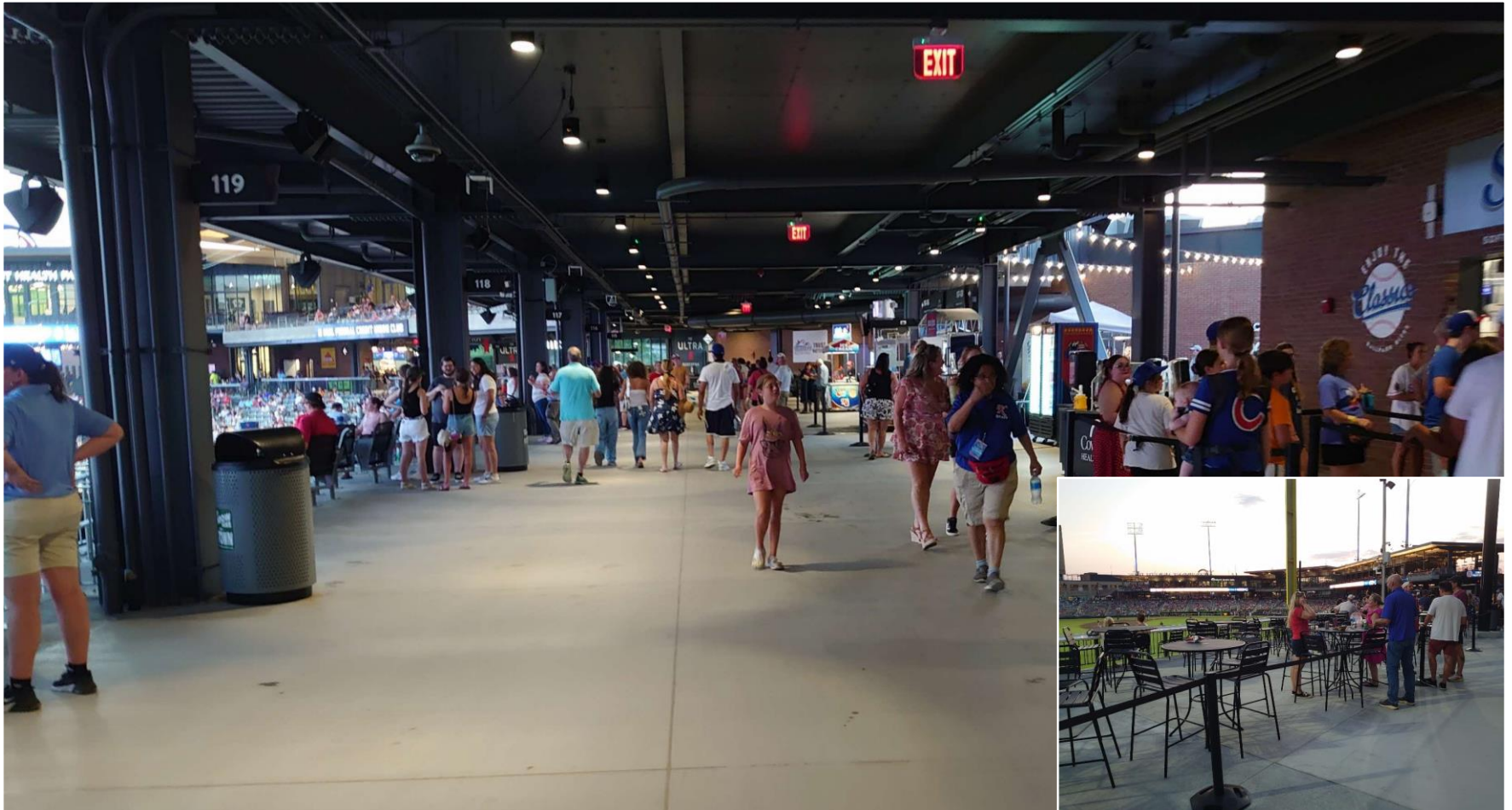


- ①: コベナント・ヘルス・パーク (ノックスビル・スモーキーズ/AA)
- ②: ゼロカーボンベースボールパーク (阪神タイガース2軍本拠地)
- ③: ファースト・ホライズン・パーク (ナッシュビル・サウンズ/AAA)

スタジアムゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

- 地域イベント等で利用できるゆとりあるコンコース
（スタジアム通路）



スタジアムゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

- チケット売場、飲食売店、物販店舗を併設
（公式戦やイベント時を中心に運営）

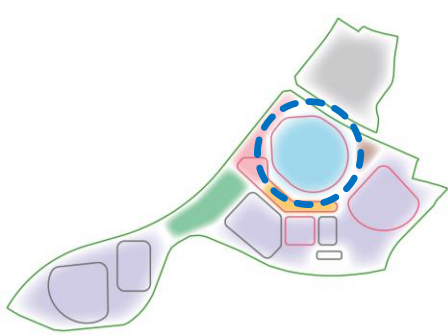


左：コベナント・ヘルス・パーク（ノックスビル・スモーキーズ/AA）
右：ゼロカーボンベースボールパーク（阪神タイガース2軍本拠地）

スタジアムゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

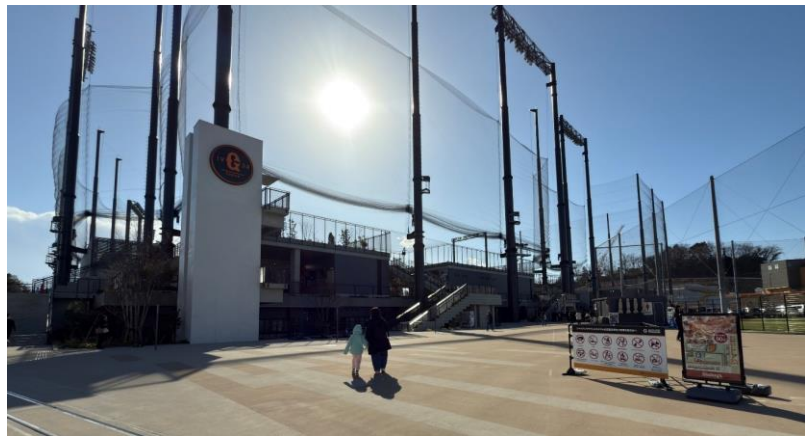
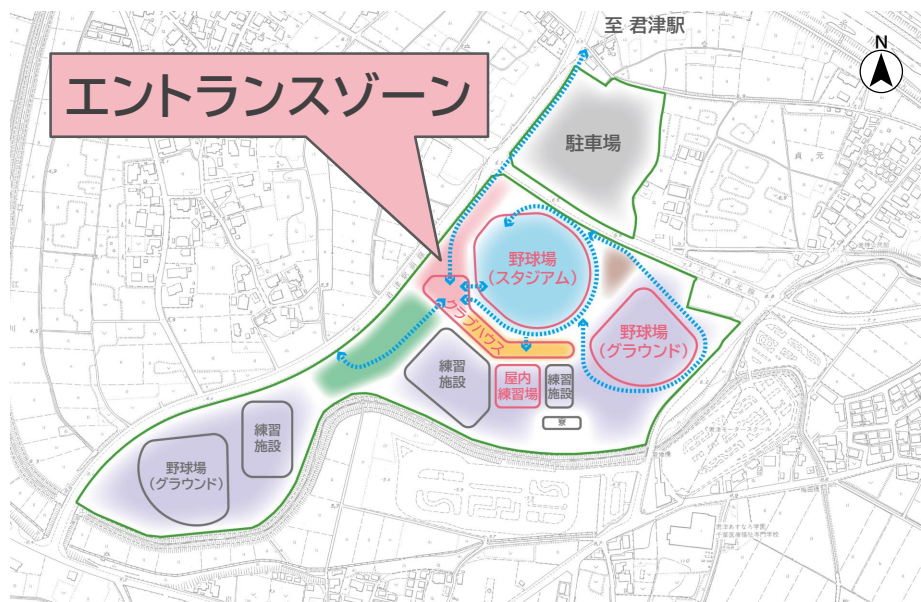
●スタジアム外周には散策路やランニングコースを設置



エントランスゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

施設	施設概要	整備主体
アプローチ空間 (通路、広場)	<ul style="list-style-type: none"> ●各ゾーンにアクセスする玄関口 (クラブハウス2階部分の広場からアクセス) 	君津市
クラブハウス (公共機能等)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民(地域住民)が日常利用可能な公共機能 (具体的な機能は君津市で検討中) ●屋内型遊戯スペース、カフェ・食堂など 	君津市



ジャイアンツタウンスタジアム（読売ジャイアンツ2軍本拠地）



エントランスゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

- スタジアム及び公園の玄関口であり、
まちの顔となる開放感のあるアプローチ空間



エントランスゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

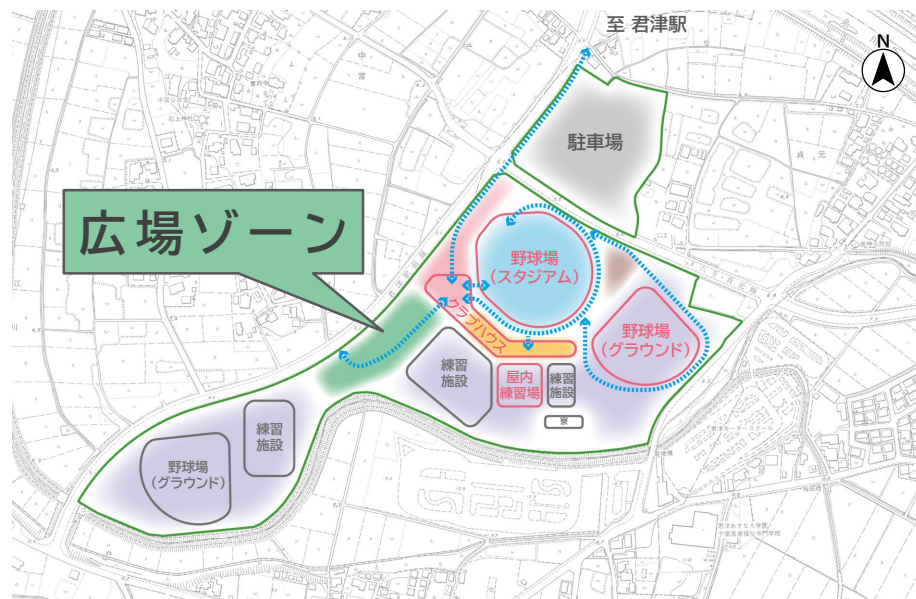
- 市民(地域住民)が日常利用可能な公共機能、
屋内型遊戯スペース、カフェ・食堂など



広場ゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

施設	施設概要	整備主体
広場	<ul style="list-style-type: none">● 広く多種多様な使い方ができる芝生広場● こども向け遊具● 避暑スペース(屋根、水遊びの場所等)● ステージ広場(イベント開催時に使用)	君津市



ひろしまスタジアムパーク

出典:サンフレッチェ広島公式HP

(<https://www.sanfrecce.co.jp/aso/stahug-hiroshima/concept.html>)

広場ゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

- 広く多種多様な使い方ができる芝生広場
- 子どもの遊び場（遊具の設置）、避暑スペースなど

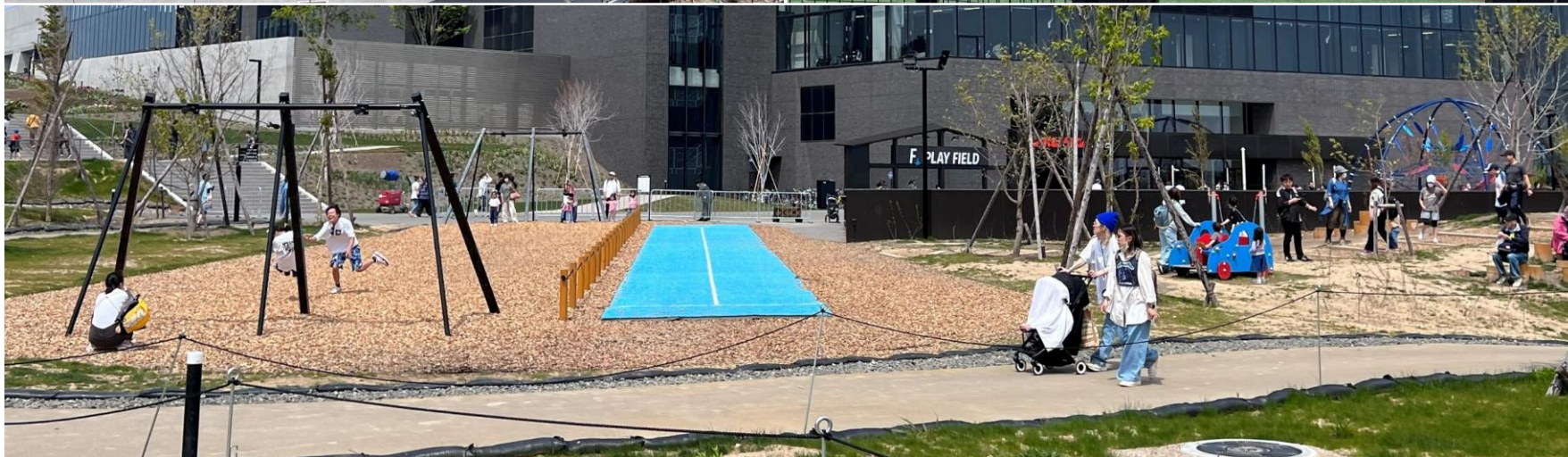


左上：木場公園 右上：南池袋公園
左下：墨田公園 右下：としまみどりの防災公園（IKE-SUNPARK）

広場ゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

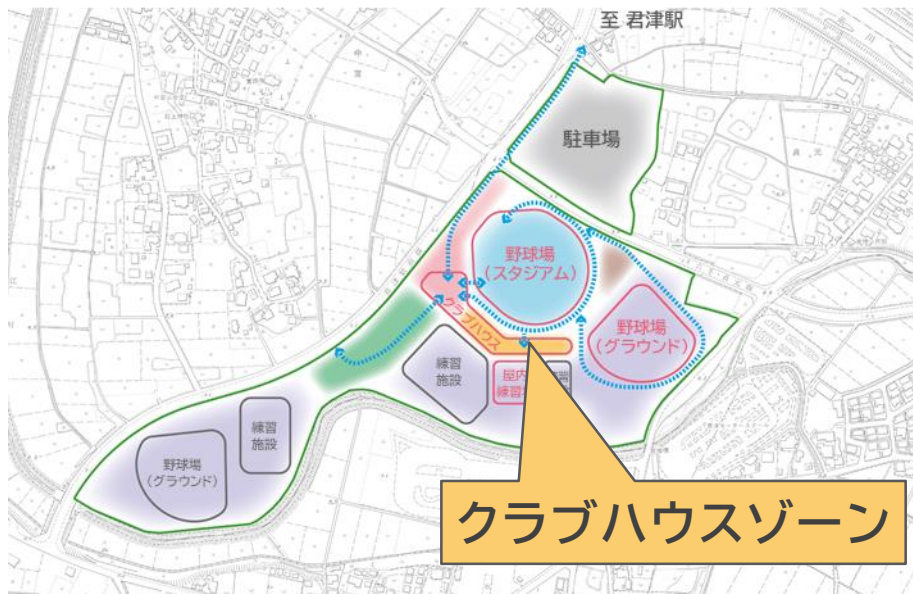
- 広く多種多様な使い方ができる芝生広場
- 子どもの遊び場（遊具の設置）、避暑スペースなど



クラブハウスゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、
実際の整備内容を示すものではありません

施設	施設概要	整備主体
クラブハウス	<ul style="list-style-type: none">● 一般利用可能なカフェ、会議室等● 球団が利用する食堂/ロッカー/トレーニングルーム及び球団関係者用の事務機能等、会議室、防災倉庫等	君津市



ZOZOマリンスタージアム・選手ロッカー

出典:千葉ロッテマリーンズ公式HP

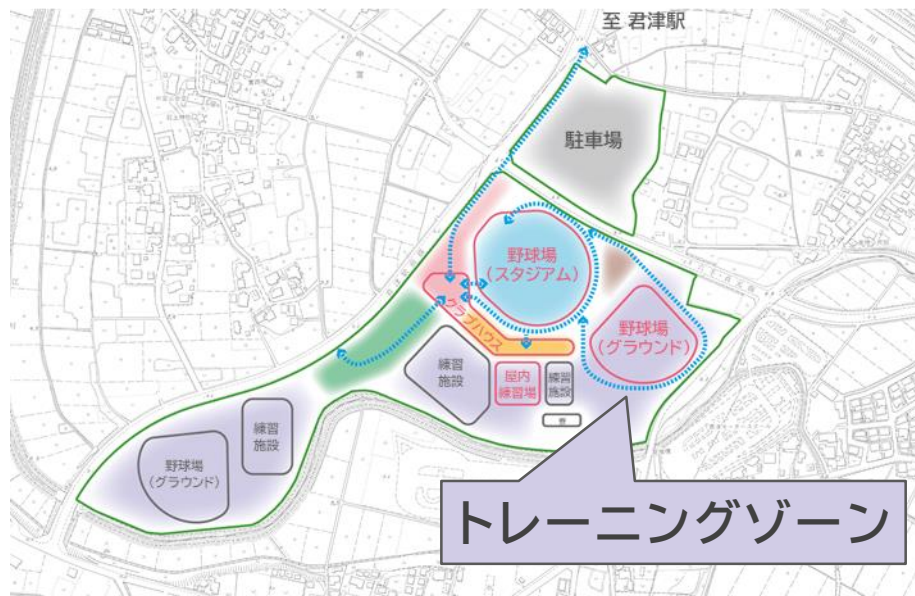
(<https://www.marines.co.jp/news/detail/00007544.html>)

トレーニングゾーン

※写真は整備イメージ（参考事例）であり、実際の整備内容を示すものではありません

施設	施設概要	整備主体
野球場 (グラウンド)	●トレーニング用の野球場 (一般利用は球団使用時以外の利用を想定)	君津市
屋内練習場	●ハーフフィールドの屋内練習場	君津市
野球場 練習施設	●ブルペン、バッティングゲージ、アジリティ フィールド、スピードヒル等の練習施設	千葉ロッテ マリーンズ

※これらは主に球団が利用する施設であります。時間帯により練習の見学が可能です。



千葉ロッテマリーンズ屋内練習場 (ZOZOマリンスタージアム横)
出典:千葉ロッテマリーンズ公式HP
(<https://www.marines.co.jp/stadium/ballpark/indoor.html>)

防災公園としての機能

●震災時に以下の役割を果たす防災公園として整備

- ①広域避難場所:市内居住者の広域的避難(概ね2km圏域)
- ②避難場所:近隣住民の一時的避難(概ね500m圏域)
- ③応援物資、災害普及資機材の集積機能
- ④平常時の防災訓練活用機能

●想定する防災施設(例示)

- ・避難スペース
- ・防災備蓄倉庫
- ・応援物資等の集積エリア(駐車場含む)
- ・防災関係機関集結・活動エリア
- ・耐震性貯水槽
- ・非常用井戸
- ・マンホールトイレ
- ・非常用電源
- ・防災ベンチ 等



4. スケジューリング

スケジュール

※本スケジュールは現時点での想定であり、今後の検討状況や関係機関との協議等により変更となる場合があります。

	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
基本計画	基本計画				
造成設計	造成設計				
公募選定	公募準備	設計・施工者 公募・選定			
造成工事			土壌改良工事 造成工事		
施設設計・ 工事			施設基本設計 実施設計	工事	

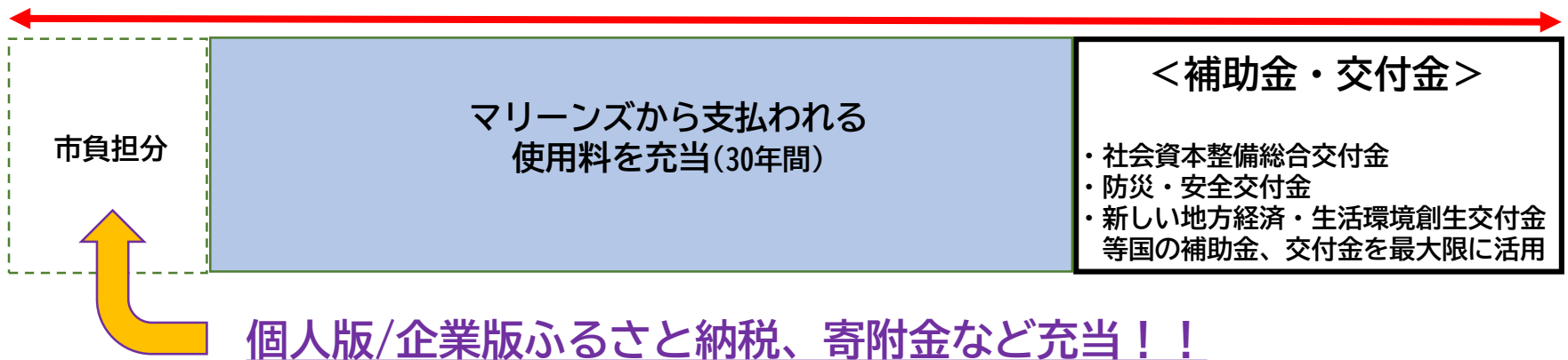
開業

5. 事業費

事業費

- 他のスタジアムの事例や事業者とのヒアリング等から、施設整備費（用地取得、造成、野球場（スタジアム）、野球場（グラウンド）、屋内練習場、クラブハウス、外構）の概算額を約150億円と試算していますが、**今後、詳細な事業費を算出予定です。**
- ただし、昨今の物価、人件費や資機材、燃料等の価格の高騰が続いている状況から、さらに**施設整備費が高くなることも想定**されます。
- 施設整備費については、**千葉ロッテマリーンズから支払われる使用料や各種補助金・交付金・地方債・寄付金（ふるさと納税等）を活用し、君津市の全体の支払い額の軽減や長期間の支払いにより平準化を図ることで、負担の軽減を検討**しています。

施設整備費の内訳



お願い

当資料でお示しした写真や施設の配置については
今現在でのイメージのため今後の検討状況により
変更となる場合がありますのでご承知ください。

整備基本計画が完成後、

市のホームページにて公開を予定しています。